

8月のお知らせ



認知症サポーター養成講座(8月20日)



園内研修として、認知症サポーター養成講座を行いました。静光園内に併設されている「弘前市第三地域包括支援センター」の保健師と主任ケアマネジャーが講師として、認知症サポーターとは何か、地域で認知症の方を見かけた時の接し方、家族支援等を学びました。業務中と違い、プライベートでは気になる人がいても声を掛けづらいものです。今回の講座を機に、認知症の理解者が増えて、さらに地域支援に繋がっていくことを望みます。



盆供養会 (8月17日)



恒例のお盆の供養会を、1階の仏間で行っています。弘前市西茂森の禅林街にあります鳳松院の黒瀧住職を招いて、法話を頂いています。今回は、お盆にはなぜ供物を沢山あげるのか。ご先祖様への供養の他に、自分と関係のない仏様も供養することで、いずれは我が身にも帰ってくることを話しました。利用者の皆さんは、ご先祖様と共に、穏やかな日々を過ごしています。

静光園ねぶた運行 (8月3日)





日頃より、当施設の新型コロナウイルス感染予防対策にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。利用者・ご家族の皆様には、面会に関することで大変ご不便をお掛けしております。

弘前静光園では一定の条件と制限のもと、面会が可能となっています。ワクチンの2回接種（2回目から2週間後）、ガウンの着用、対面の間にアクリル板の設置、面会時間は10分以内等、いくつかの条件を設けておりますので、面会をご希望される方は事前にご連絡をくださるようお願いいたします。

また、昼夜の寒暖の差が激しくなってきました。引き続き、利用者の皆様の体調管理に留意しながら、安心して生活できるように、お手伝いしていきます。